

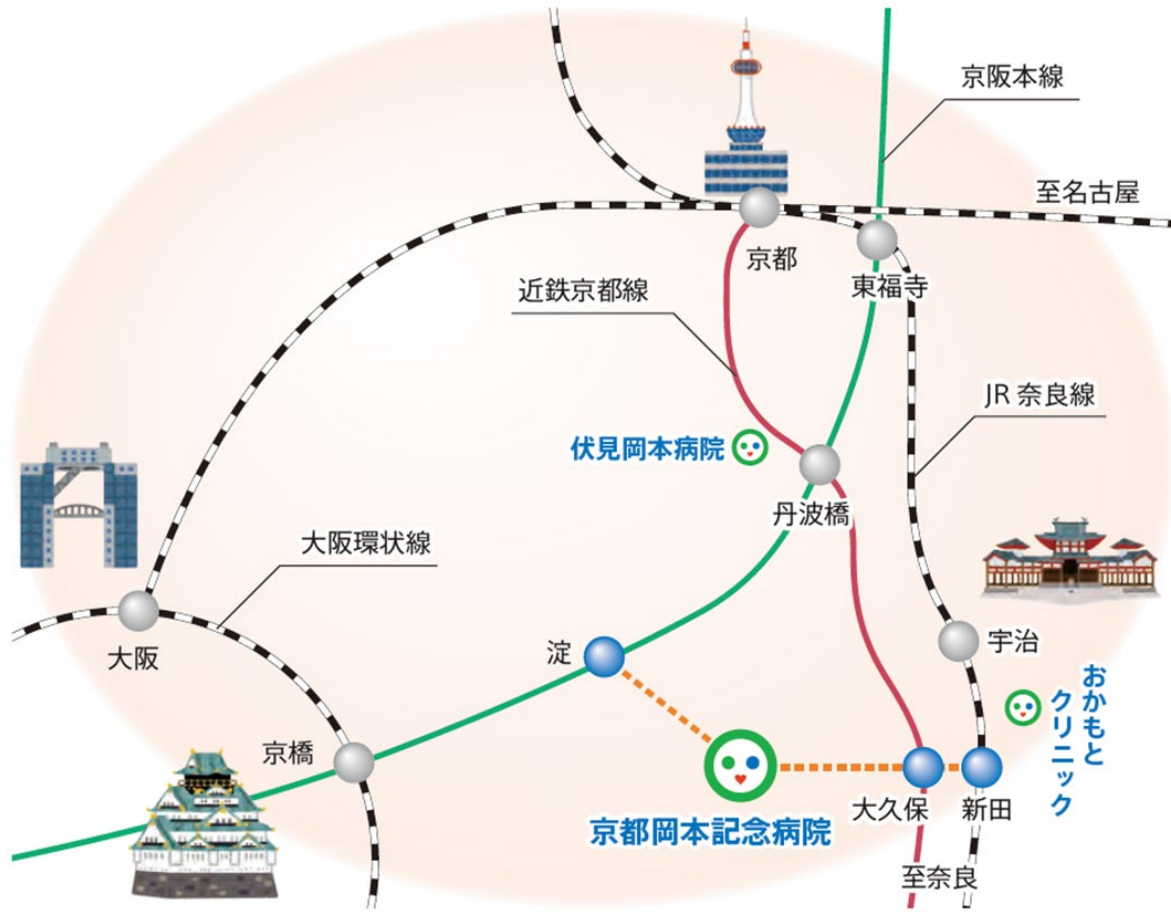
京都岡本記念病院

初期臨床研修プログラム紹介



当院の所在地・アクセス

所在地 京都府久世郡久御山町佐山西ノ口100番地



主要駅から最寄駅までの所要時間

■「京都駅」からJR奈良線「新田駅」まで約24分

■「京都駅」から近鉄京都線「大久保駅」まで約17分

+

■近鉄京都線「大久保駅」からバスにて「京都岡本記念病院」又は「佐山」まで約15分

■「京橋駅」から京阪本線「淀」まで約31分

+

■京阪本線「淀駅」からバスにて「佐山」まで約25分

病院概要

名称：社会医療法人 岡本病院(財団)
京都岡本記念病院

院長：高木 敏貴 (名古屋大学卒)

開設日：1979年4月1日 ※2016年5月1日、新築移転

病床数：419床 (ICU8床、HCU12床、SCU6床、回りハ病棟 59床含む)

診療科：31診療科

設備：ハイブリッドOR、全身CT(高速CT)、MRI(1.5T・3T)、回診用X線装置、アンギオ装置、外科用イメージ、PCPS装置、IABP装置、人工心肺装置、膀胱尿道鏡ビデオシステム、内視鏡室、各種エコー、心臓超音波カラードップラー、透析装置、リニアック等

医師数：約110名(職員全体 約950名)



当院院長挨拶

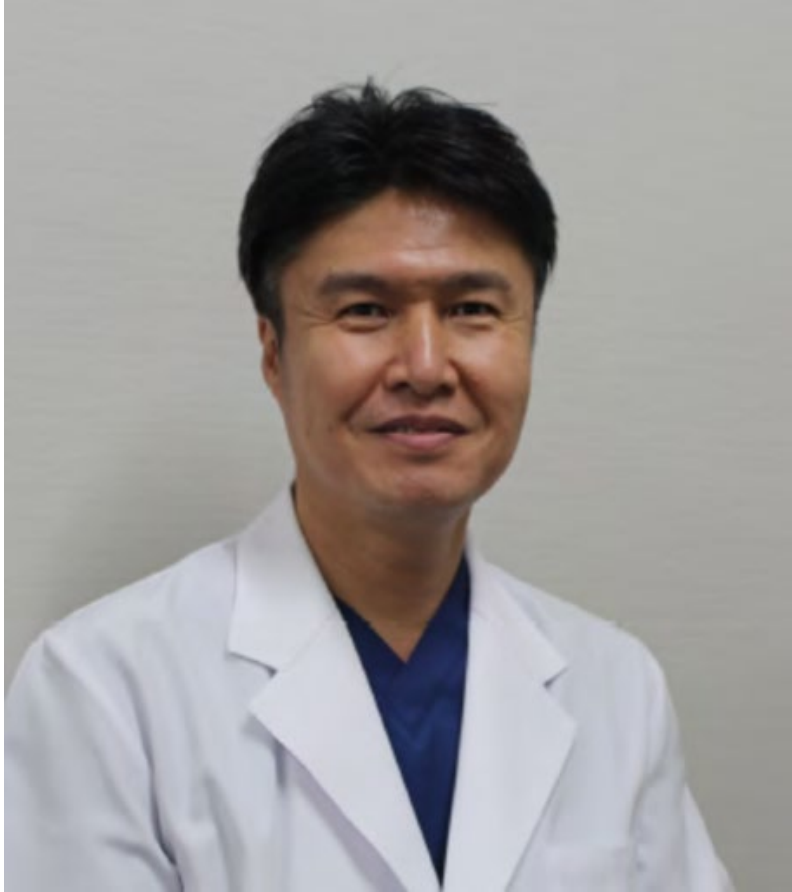


高木 敏貴
京都岡本記念病院 院長

京都岡本記念病院は地域の基幹病院として419床を備え、急性期を中心とした医療を展開しています。新築移転したのを機に、救命救急、がん診療、災害医療のさらなる発展を目指して、ドクターヘリ用のヘリポートを新設し、放射線治療装置など最先端の医療設備を導入、地域医療を支えていくための基盤を整えました。本院には31の標榜診療科があり、それぞれ専門医、指導医が熱意をもって、優しくかつ丁寧に研修医教育に当たっています。特に、教育担当の医師を配置するなど、研修医教育に力を注いでいます。

病院の活性化には「教育」は非常に重要で教育する側も、される側もお互いに切磋琢磨することで病院が発展し地域に貢献できると確信しています。優れた医師を育てることは京都岡本記念病院の使命と考えております。

当院プログラム責任者挨拶



宮田 正年
消化器内科 主任部長

病院採用の研修医の定員は1学年3～4名で、これに大学からのたすきがけが加わります。もともと病院規模からすると研修医の人数が少ないため、研修医と、指導医を含めた病院スタッフとの距離感が近く、アットホームな雰囲気です。病院として救急医療に力を入れており、**研修医は common disease から稀な疾患まで豊富な症例と手技を経験できます。また研修プログラムについても 個々の研修医の将来の進路に合せた希望に添って柔軟に対応しています。**

当院での研修を通じて、医師としての基本的診療能力を身に付け、プライマリーケアのできる実力ある臨床医に育ててもらいたいと考えています。

当院の特徴

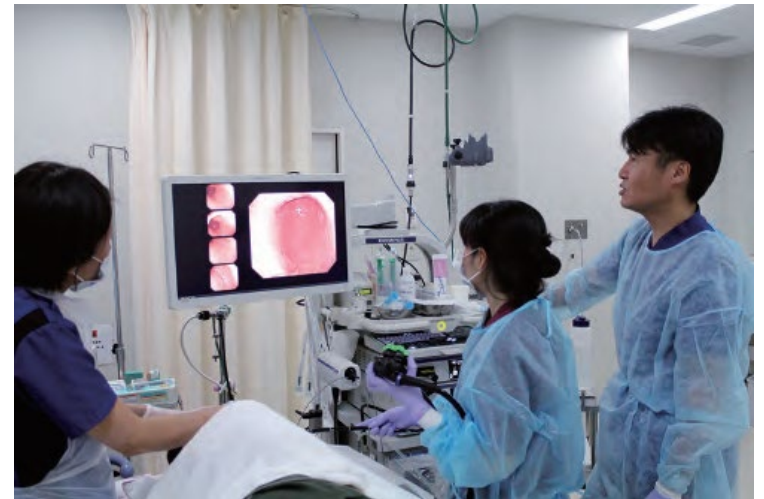
■ 救急搬入件数 年間5,186件
(2019年度)



年間、心肺停止患者搬入80件以上を含む約5,200件の救急搬入を受け入れています。夜間は内科、外科、循環器内科、ICU、SCUの当直体制で心臓血管外科、脳神経外科を含め24時間緊急手術が可能で、心臓カテーテル処置、緊急内視鏡、動脈塞栓術も積極的に行なっています。

■ 24時間オンコール体制で緊急内視鏡処置に対応

消化管出血や黄疸を主訴とする救急搬送に対しても、365日24時間オンコールの体制で緊急内視鏡対応を行っています。消化器内科における内視鏡検査・治療は、診断技術の進歩と最新機器の開発により増加の一途をたどっており、当院でも2019年度の実績で年間約5,600件の内視鏡を用いた検査・治療を行っています。



■ 内科と外科の垣根を超えた「ハート・チーム」

2018年度に、循環器内科と心臓血管外科の体制が強化され、心臓カテーテル治療(PCI)は年間530件。緊急を要する疾患(急性大動脈解離、大動脈瘤破裂)にも十分対応可能な体制をとっており、内科と外科の垣根を超えた「ハート・チーム」で治療にあたっています。

また、2021年からハイブリッド手術室も稼働しています。



ハイブリッドOR

当院プログラムについて

年次	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
1年次	※一般外来研修含む 内科（24週）						救急（12週）			外科（4週）	選択科目	選択科目	選択科目
2年次	地域医療（4週）	精神科（4週）	小児科（4週）	産婦人科（4週）	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目



※一般外来は内科ローテーション中に並行研修として行います。

〈ローテーション例〉

● 自由度の高い研修プログラム

一定の条件はありますが、本人の希望に沿った研修プログラムを提供できるように調整しています。また、研修プログラムの達成は必須ですが、年度途中でローテーション予定の診療科を変更することも可能です。

処遇



身分; 正職員 勤務時間; 8:30 ~ 17:00

休日; 日曜日を含む週休2日制

その他 リフレッシュ休暇(年間5日)+ 有給休暇

給与; 1年次基本給 350,000 円 / 月 (賞与年間 300,000 円)

2年次基本給 400,000 円 / 月 (賞与年間 400,000 円)

手当; [住宅手当] 月額 40,000 円 (世帯主のみ)

[通勤手当] 当院規定のとおり

[日宿直手当] 日直: 19,000 円 / 回

副直: 平日 19,000 円 / 回

日祝 24,000 円 / 回

[時間外手当] 全額支給

よくある質問

● 研修医は何人ですか？出身大学はどこですか？

1学年の定員は3名又は4名ですが、たすきがけ研修医として5名程度と一緒に研修を受けています。

主な出身大学は、京都府立医科大学・滋賀医科大学・奈良県立医科大学・大阪医科大学・三重大学・愛媛大学・香川大学・徳島大学・高知大学・名古屋市立大学などです。

● 当直体制を教えてください。

内科・外科・ICU・HCU・循環器内科の5名の上級医が当直する中、研修医は2名で副直に入っています。月の日宿直回数は4～6回程度です。勤務時間は8:30～翌13:00となっています。

● 休暇は取れますか？

当院の研修スタイルは、ON/OFFをはっきりさせて研修を行っています。働くときはしっかり働き、十分に休暇も取れる環境です。



● 勉強会などがありますか？

毎週「研修医カンファレンス」「放射線カンファレンス」を行っています。また、研修医が気になる疾患などを、上級医に依頼し「研修医向けレクチャー」として適宜行っています。その他、指導医によるCVライン研修・縫合研修や、臨床検査技師指導によるエコー研修、看護師からの直接指導による採血・血管確保研修なども行っています。



● 研修医室がありますか？

総合医局とは別に独立した研修医室を確保しています。研修医が気兼ねなく過ごせるスペースを確保することで、リフレッシュした気持ちで研修を受けることができます。



● 宿舎がありますか？

住宅手当として4万円の支給がありますが、病院の近隣に宿舎を提供することも可能です。本人が選んだ物件を、病院が宿舎として契約するため、自分のライフスタイルにあった宿舎を選ぶことができます。(礼金・敷金は病院が負担します)



ご清聴ありがとうございました。

病院見学の申込みお待ちしております。
※オンライン見学会も可能です。



問い合わせ先
社会医療法人岡本病院(財団) 総人事部
TEL:0774-48-5550 mail:jinji-mail@okamoto-hp.or.jp

